

バリユール プロデュースコース

参加者募集のご案内

申込締切日 6月21日(水)17時

技術移転に必要な知識とスキルを習得し
事業をプロデュースする力をつける

交通費
宿泊費実費
参加費
無料

目利き人材育成プログラムとは

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)では、2002年度から大学等の研究成果の実用化を促進する人材の育成・確保のため、大学・TLO・公的研究機関・地方自治体等で産学官連携・技術移転業務に携わる人材(目利き人材)の専門能力の向上、目利き人材のネットワーク構築等を目的とした研修を実施してきました。これまで延べ約12,000名を超える方々にご参加いただいています。今年度も大学等で研究開発プロジェクトの推進を行うコーディネータや研究者、URA、大学職員等の方を対象とした研修を実施します。

コースの概要

本コースでは、産学官連携に従事する方を対象に、コーディネータとして技術シーズの価値を高め、事業化に至るまでに必要なプロデュース力について学びます。具体的なケース事例を用いて事業化のプロセスに沿って全体を俯瞰しながら、様々な分析手法を用いた多角的な検討を通じ、受講者自身の今後の技術移転活動へ役立てることをねらいとします。

開催日

2023年

7月26日(水)・27日(木) / 10月11日(水)・12日(木) / 12月13日(水)・14日(木)

コース概要・日程／募集人数30名

※第1回～第6回の全課程を受講された方には、修了証を授与いたします。

※社会情勢を鑑み、オンライン開催に変更となる場合がございます。

	概要	日程
第1回	産学官連携の全体俯瞰と事業化へのロードマッピング 産学官連携・技術移転活動の全体を俯瞰し、必要なスキルや視点について学ぶ。 また、研究者ヒアリングで研究成果の出口戦略を考え、目標達成に至るまでのプロセスについてロードマッピングを行う。	7月26日(※) 10:00～17:00
第2回	研究成果の選別・評価 事業化を進めるためには研究者や研究内容における技術面や人物面、リスク等を多角的に評価することが必要である。 具体的なケース事例を用いて選別・評価を実践し、研究成果の取扱方針を議論する。	7月27日(※) 9:30～16:30
第3回	知財戦略の検討 技術移転における知財戦略の意義と留意すべきポイントを学ぶ。出口戦略の検討で重要となる特許調査や収集した情報の整理などに取り組み、パテントマップの作成方法や分析すべき点を理解する。	10月11日(※) 10:00～17:00
第4回	研究成果の付加価値の創出 研究成果に係わるニーズの捉え方や付加価値の創出について学ぶ。技術マーケティングの実践的手法の1つであるS-N変換法を用いて、新たな価値や市場創出の可能性を検討する。	10月12日(※) 9:30～16:30
第5回	事業化シナリオの策定① 座学講義やグループ討議を通じて、事業化へ向かうシナリオの検討ポイントについて理解を深める。 また、事業化に向けての競合や提供方法、ビジネススキームなどを議論し、整理していく。	12月13日(※) 10:00～17:00
第6回	事業化シナリオの策定② 事業化に向けて取り組むべき課題やリスク等の整理と今後取り組むべき技術開発や知財戦略等を考え、研究者や関係者に提案する形の事業化シナリオとして取りまとめる。	12月14日(※) 9:30～16:30

会場

国立研究開発法人 科学技術振興機構

東京本部 別館 〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

参加費

無料 但し、交通費、宿泊費等については各自でご負担願います。

参加対象

大学等・企業において産学官連携に関わり、研究推進を行う研究者やコーディネータ活動に従事している方、または研究支援あるいは事業化支援を行っている方

主な講師 (五十音順)

各務 茂夫 (東京大学 大学院工学系研究科 教授)
久保 浩三 (独立行政法人工業所有権情報・研修館 理事長)
廣瀬 雄大 (ブロードフォード株式会社 代表取締役)
大和 建太 (KAICO株式会社 代表取締役)

申込方法

下記URLにお進みいただき、申込受付フォームよりお申し込みください。

https://form2.jst.go.jp/s/mekiki_value_2023

※参加希望者が募集定員を上回った場合には、所属機関、地域等に偏りのないよう調整させていただきますので、あらかじめご承知おきください。

※申込先着順ではありません。受講の可否は、メールでお知らせいたします。

※他のコースを同一年度で重複して受講することはできません。

詳細は、目利き研修HPにてお知らせいたします。

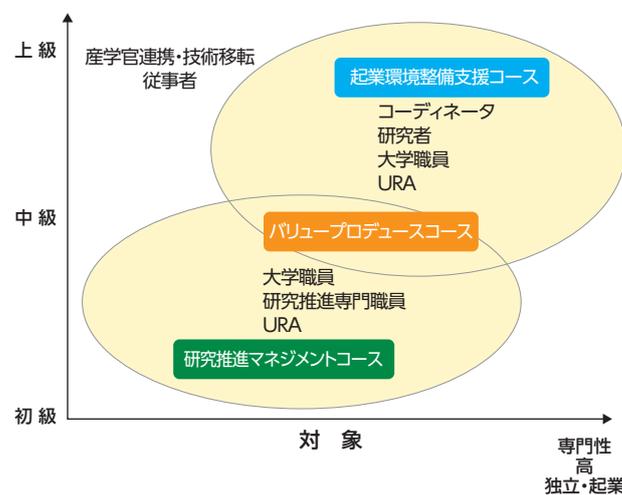
<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/koubo/index.html>

申込受付期間

5月24日(※)～6月21日(※) 17時

コースの特徴

今年度実施の研修3コースのカリキュラム構成と位置づけ



申込はこちら

お問合せ・お申込み先

運営事務局

公益財団法人 全日本科学技術協会 (JAREC)

バリュープロデュースコース

担当:大門・名城 TEL:03-3831-5911

E-mail: value23@jarec.or.jp

主催

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)

人財部 科学技術イノベーション人材育成室

<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/index.html>